



思い出いっぱいの矢高祭!

祝

中国大会・全国大会出場!
陸上競技部

◆第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
(インターハイ)
【期日】令和6年7月28日(日)~8月1日(木)
【会場】福岡市/東平尾公園博多の森陸上競技場
【大会結果】(女子七種競技)出店優花
(総合得点4131点・全国24位)
※中国地方出場選手中1位



◆第33回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会
【期日】令和6年10月5日(土)~6日(日)
【会場】岡山県総合グラウンド陸上競技場・シティライズスタジアム
【大会結果】女子4×100mR 7位入賞
日高心羽 金子暁 三井咲彩 中原紗奈
100mH 5位入賞 中原紗奈

野球部

◆令和6年度島根県高等学校秋季野球大会 第3位!
◆第143回秋季中国地区野球大会中国大会出場 第3位!
【期日】令和6年10月26日(土)~27日(日)
【会場】浜山公園球場、松江市営球場

下半期
水泳部

◆第92回日本高等学校選手権水泳競技大会(インターハイ)
【期日】令和6年8月17日(土)~18日(日)
【会場】佐賀市/ SAGAサンライズパークSAGAアクア
【大会結果】栗原峻太(男子200m自由形 1:56.23)
◆第12回中国高等学校新人水泳競技選手権大会
【期日】令和6年10月26日(土)~27日(日)
【会場】山口きらら博記念公園水泳プール
【大会結果】栗原仁(男子200m自由形 2:07.01)
(男子400m自由形 4:32.17)

農業クラブ
◆第75回日本学校農業クラブ全国大会(農業鑑定競技会)
【期日】10月22日(火)~25日(金)/ 岩手県各校
【野菜分野】上田光太※3年連続
石田笑子
【畜産分野】林田悠良

◆しまね未来共創チャレンジ「みらチャレ」
【期日】令和6年12月14日(土)【会場】松江STICビル
【みらチャレ AWARD】
「『害虫』だけで終わらせない『あの虫』工房 林田悠良 鈴木輝跡
【特別賞】「スパイスカレーで笑顔プロジェクト」
永倉琉景 藤若暖菜 町原多美 田中日依
◆第17回島根県「高校生の主張」英語スピーチコンテスト
【期日】令和6年9月10日(火)【会場】平田高校
【大会結果】第3位 大矢菜己 ※県内14人が参加しました。

その他

島根県幼こども園・小中・高・特別支援 PTA合同研修会 2024

- 11月30日(土)島根県立大学浜田キャンパスにおいて開催
- 講師 日本ペップトーク普及協会認定講演講師 井村尚嗣氏
- 演題 「人(大人も子どもも)をポジティブにする」~やる気を引き出す魔法の言葉~ という意味があります。

※ペップトークとは アメリカでスポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行っている短い激励のスピーチです。ペップとは英語で「元気・活気・活力」

今回の研修会で一番印象に残ったこと(言葉)と研修会の感想

●あるもの承認、出来ない所ではなく、出来ていることに注目しよう
自分自身が元気でいることが家族も元気、職場も元気になる!出来る、自分は出来る!という言葉を口に出していくこうと思いました。私自身が元気になりました。

●とらえ方変換、あるもの承認、してほしい変換、セルフペップ
あまりこういった研修には参加したことがなかったのですが、子育てに限らず、社会の一員としても大変参考になる講演でした。人として親として学べる場を提供していただき、ありがとうございました。

●誰かを元気にする時は、まず自分が元気になる

聴き、伝えることの重要性を改めて感じました。言葉によるコミュニケーションは当たり前なのに、言葉がけの表現を変換するだけで、良い影響になるペップトークと、否定的は心境にさせるペップトークの違いを勉強させていただきました。相手を承認するためには、自分自身を勇気づけ、元気でいることが必要とのこと。納得でした。たくさんいろいろな立場の方に聴いていただき

い講演でした。講演後に近くの席の方と意見交換の時間がありました。PTAの活動についてどこも試行錯誤されているように感じました。閉会挨拶の中で、PTAはボランティア団体ではなく社会教育団体だというお話をありました。コロナ禍を経て社会全体が一気に変わりましたが、子どもを想う親の気持ちは変わらないと思います。安心して学校生活、社会生活が過ごせるようにサポートできるよう学んでいかなければと思いました。

●言葉には「力」がある

・ペップ(承認)、ブッペ(否定)・「聞く」と「聴く」の違い

元アナウンサーということもあり、とても話しが上手であり、内容も難しいものではなく分かりやすかったのでとても勉強になりました。我が子や職場で言葉をかける際に、実践していきたいと思います。

まだまだ、聴きたい講演でした。

矢上高校
Yakami high school

PTA
だより
PTA Letter



求められる「見極める力」

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

それぞれ進む道は違えども、この3年間、矢上高校で学んだことは、これから将来に向けて、きっと貴重な経験になると思います。そして、高校時代の同級生は、一生の友となるでしょう。

皆さんが高校を卒立つにあたり、現在の社会は順風満帆とは言えません。日本は長年デフレ状態が続き、世界経済から大きく後れをとっていることも事実です。また国内を見渡してみると、日本全体が少子高齢化を迎え、超人口減少社会となっています。

そんな厳しい時代を生き抜くためには、自分自身が強い信念をもっていかなければなりません。

昨年から今年にかけて、兵庫県知事選挙やフジテレビの社内体制など、大きな組織の問題が続出しています。また、その問題を巡って、SNSなど新たなツールによる不正確な情報も多く拡散され、社会自体が、何が真実かわからない時代にもなっています。

PTA 会長 寺本英仁

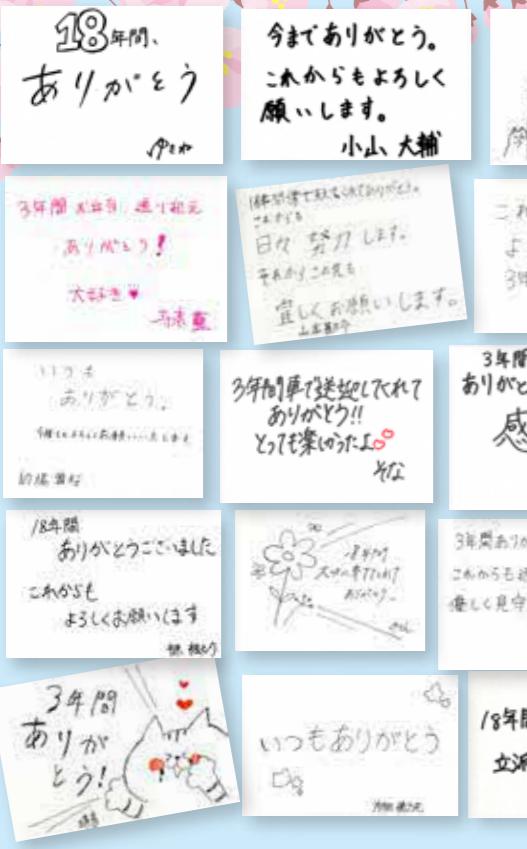
私は、皆さんに多くの情報を自身で整理して、自分自身の考えをしっかりと行動できる大人になって欲しいと強く願っています。今からは「見極める力」が求められてくると感じています。

しかし、誰しも間違った選択することもあるし、迷うこともあります。そんな時、一人で考え込むのではなく、周囲に相談できる環境をつくれる人材になって欲しいと思います。

人生は、何度も立ち止まり、後退する時もあります。そんな時、この校舎で過ごした仲間を思い出し、相談してみてください。人は一人では決して生きることはできません。多くの人が支えあってこそ、豊かな人生があるのです。その第一歩の仲間が、この学び舎で育ったはずです。

これを私の卒業のお祝いの言葉にさせて頂きます。

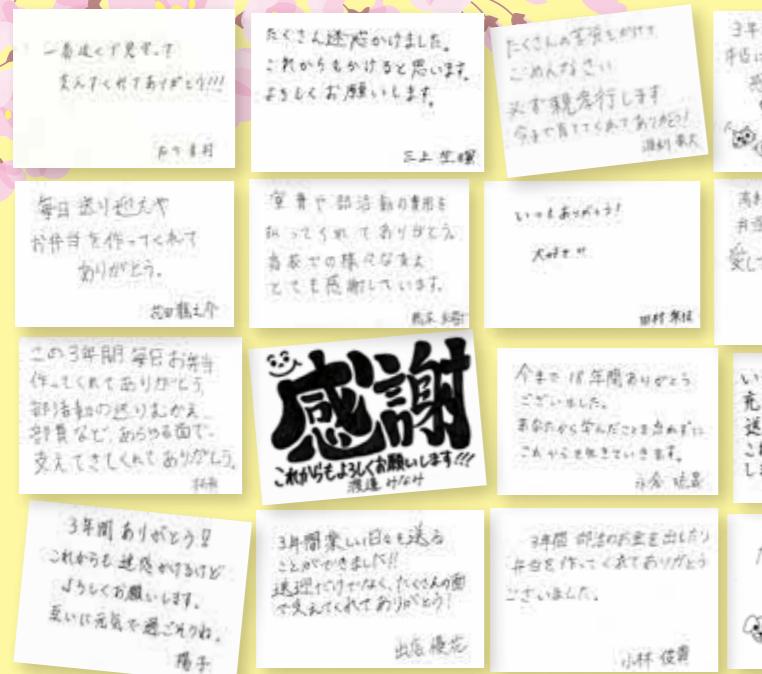
ご卒業おめでとうございます。



普通科1組
担任 川本 直子

卒業おめでとうございます。2年間皆さんの担任をさせていただき、たくさんの思い出ができました。特に総合的な探究の時間、掃除、席替え、球技大会、LHR…などクラスでの何気ない皆さんとの会話が楽しかったです。3年生は進路に向けて大変でしたね。私自身も正直なところ、何度も苦しいと思いましたが、合格の知らせを聞いた時は自分事のように嬉しかったです。貴重な経験や勉強をさせていただいたことを心から感謝しています。

これからは就職先、進学先でそれぞれの道を歩んでいきますね。この矢上高校で皆さんは筋金の通った、腕に覚えのある人間になりました。これからも、自分の良さや強みをさらに伸ばし、思いやりのある人間として社会に貢献していってくれることを期待しています。



普通科2組
担任 中島 寿雄

独りで大きくなったわけではない。親は金の成る木を持っているわけではない。将来、自分の親を養える程度の金を稼げる人になれ。上には上がいる。自分よりも優れた人物など世の中にいくらでもいる。驕るな。他人の三倍努力してようやく一目置かれる。結果を出せない努力は努力ではない。努力とは、他人が認めるものであり、自分で主張するものではない。今的能力でできることばかりを選択していくは、失敗はない。ただし、成長もない。やり方を聞く前にやり方を考えろ。効率は有効ではあるが、有能ではない。「今だけ、金だけ、自分だけ。」世の中で最も惨めな思考の一つである。

卒業おめでとう。



産業技術科
担任 糸賀 友紀

みなさん卒業おめでとうございます。矢上高校で過ごした3年間はどうでしたか?私は2年生からみなさんの担任を務めさせていただきましたが、おかげさまで毎日ハラハラドキドキ(笑)の日々を過ごさせてもらい退屈することはありませんでした。

さて、このクラスを担任していてうれしかったことが2つあります、1つ目はみんなのことを褒めてもらった時です。善行賞をもらったり、他の先生たちから良い話を聞かせてもらったりしたときが、担任をしていて一番うれしい瞬間でした。その分、他の先生から「3組の○○さんがね…」と注意を受けることも多々ありました(笑)。

2つ目は、私の結婚を祝ってくれた時です。私が結婚の発表をしたのは出会って半年ほどのころの出来事でしたが、あんまり反応はないかなと思っていた予想を裏切り、たくさんの拍手を送ってくれました。本当にうれしかったです。結婚という人生の節目のタイミングでこのクラスの担任であつたことを本当にうれしく思います。

最後になりますが、自分は性格的にあまり担任に向いている人間ではありません。なかなか配慮が行き届かない部分もあったかと思いますが、最後まで、文句を言わず付き合ってくれてありがとうございました。2年間でみなさんからもらった思い出を胸に、今後も頑張っていきます。みなさんも、どうか幸せな人生を歩んでください。



卒業生からのメッセージ